はじめに

少子高齢化や過疎化が進行する中で、日常生活に必要な買い物や通院等に困っている高齢者が年々増加しています。高齢者の外出・移動手段の確保は、備中県民局管内各市町共通の課題となっており、より一層の取組が求められているところです。

高齢者の移動手段としては、バスやタクシー等の道路運送法の許可を受けた公共交通がまず考えられますが、こうした公共交通だけでは移動のニーズが必ずしも満たされない地域も多いのが実情です。

また、道路運送法の登録を受けて行う公共交通空白地有償運送や福祉有償運送などの自家用有償旅客運送がありますが、これらは対象となる地域や利用者が限定されています。

このような状況の中で、それぞれの地域において、ＮＰＯ、任意団体、地縁団体、ボランティア団体、社会福祉法人などが、地域の実情に応じて、高齢者の移動の手段としてだけでなく、外出も促す活動に取り組んでいます。

これらの団体の活動の多くは、道路運送法における「許可又は登録を要しない運送」であり、地域住民が主体となった互助活動や社会福祉法人の地域貢献活動等としての取組がなされているところです。

備中県民局では、こういった取組を管内のできるだけ多くの方々に紹介すべく、活動事例集として取りまとめました。この活動事例集が、高齢者の外出・移動支援サービスに関わる方々、そしてこれから取り組もうとする方々のお役に立つことができれば幸いです。

最後に、本活動事例集の作成に、企画段階からアドバイザーとして参画いただいたＮＰＯ法人移動ネットおかやまの横山理事長をはじめ、御協力いただいた多くの方々に心から感謝申し上げます。

令和２年３月

岡山県備中県民局健康福祉部長
藤 澤　正 治